

## 和歌山病院での実習を終えて



塩崎 貴斗

今回、2日間という短い間でしたが、和歌山病院で実習の機会をいただきありがとうございました。和歌山県立医科大学のポリクリでは、選択ポリクリを除けば、他病院の泊まりでの実習は他にはないので、とても楽しめましたし、本当に貴重な経験になりました。

今回の2日間の実習で、僕が特に印象に残ったのは、南方院長がおもしろおかしく教えて下さったブロンコ体操と正常の胸部レントゲンの読影法です。この2つに関しては今後忘れることはないだろうと思います。もちろん毎日ブロンコ体操の練習は欠かさずしています!! 胸部レントゲンについても、今までポリクリで触れる機会は多かったのにこんなにも理解していなかったのか、また、こんなにも何も考えずに見ていたのかと痛感させられました。南方先生のおかげで、これまでぼんやりと見ていた胸部レントゲンを、論理的に見て、しっかり考えて読影する習慣ができました。これからは胸部レントゲンを含め、画像を見る時は、今回の実習での経験を生かして、正常の所見の読み方をもとに異常所見を読み取るトレーニングを行っていきたいと思います。

また、今回の実習では結核病棟の見学もさせてもらいました。結核の感染形式を学んだり、N95マスクの体験をしたりすることができました。現在日本では結核患者数は少なくなっているとはいえ、結核について最低限知っておかなければならない知識を学ぶことができ、とても有意義でした。

最後になりましたが、僕たちに丁寧に教えてくださった先生方、夜ご飯までご馳走して下さった南方先生、本当に勉強になりましたし、本当に美味しくお酒が飲めて、感謝しています。

ありがとうございました!!